



## 年休は労働者の権利！時効消滅した年休買取りを 23年は全ての職員が年休20日完全取得の実現へ



組合は年次有給休暇の買取りを求める要求書を18日に法人本部に提出しました。要求は下記の3項目です。

本来、労働者が年休申請した場合、使用者はそれを断ることができません。出来るのは、その日は都合が悪いので別の日を年休にしてくださいということだけなのです。これだけ強く労働基準法で年休の権利は守られています。ところが、私たちの年休使用の権利は守られていません。

毎年のように年休を捨てさせられているのは異常なのです。ですから私たちは、やむにやまれず年休の買取りを要求したの

です。年休の買取りに応じず、年休取得環境の改善も講じないというのは、使用者としての責任放棄です。法人本部は私たちの要求に誠実に答えるべきです。私たちには、リフレッシュする年休が必要です。

### 私たちの3要求

1. 22年12月31日で時効消滅した年休をその職員の1日の賃金の25%増しで買取ること。
2. 23年は、法人に働くすべての職員が20日の年休を完全取得できるように法人の指針を明らかにすること。
3. 22年の年休取得の実態を明らかにすること。

## 相次ぐ値上げで家計は大打撃 私たちには賃上げが必要だ

東電が電気代の規制料金プランの約3割の値上げを国に申請しました。6月から値上げが実施されれば家計は大打撃です。

値上げの理由は燃料費の高騰です。世界的には再生可能エネルギーへのシフトが進む中、東電は大量のCO2を大気に放出する火力発電や環境に負荷をかける原発に固執してきました。そのため燃料費の高騰に直面すると値上げせざるを得ないのです。今回の値上げは東電経営陣の怠慢が招いたものです。燃料高騰は今後も続くことが予想されます。そのたびにつけを私たちに押し付けられたのではたまったものではありません。電気代ばかりでなくガスや食料品などすべてが値上がりしています。このままでは、毎日働いているのに貧しくなってしまうでしょう。私たちには賃上げが必要です。



発行 地方独立行政法人都立病院機構労組

@toritubyoin\_ro 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は？いますぐチェック →



LINE@ 都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります  
LINE@アプリの登録が必要です

